



北朝鮮 ミサイル またもや 日本通過

金正恩に「無血開城」 させる軍事圧力を

北朝鮮が15日朝7時頃、弾道ミサイルを発射しました。ミサイルは、北海道上空を通過し、襟裳岬東方約2200キロの太平洋上に落下しました。北朝鮮の核・ミサイル開発を止めるため、今まで以上に日米の連携が求められています。



7月4日のミサイル発射の際、北朝鮮が公表したICBMの写真。年々性能を高めています。提供:KNS/KCNA/AP/アフロ

3日の核実験に続く北朝鮮の軍事的挑発に、朝鮮半島の緊迫はより高まっています。北朝鮮がミサイルを日本列島上空を通過させるのは、8月29日に発射した中距離弾道ミサイルに続き、今回で6回目です。

アメリカと共同で防衛を

北朝鮮の核・ミサイル開発について、大川隆法・幸福実現党総裁は、青森県弘前市で行った講演で言及しました。もし、アメリカが何らかの

軍事行動に出れば、日本からは「国内の米軍基地が狙われるかもしれない。アメリカは攻撃をやめろ」との反戦論が巻き起こる可能性は高いです。

これに対して大川総裁は「日本独自で完全防衛ができるならともかく、今の段階ではどうしたって間に合うわけがありませんので、今の米軍に共同防衛をお願いしない限りこの国は守れません」と、世論が米軍排斥に傾くことに警鐘を鳴らしています。このまま北朝鮮の核・ミサ

イル開発を許すなら、日本をはじめとする自由主義諸国は、全体主義国家に脅され続けることとなります。大川総裁は講演において、部屋に蚊や蠅が入ってきた場合は誰でも叩くというたとえを用いて、米軍などによる防衛目的の攻撃に正当性があることを訴えました。

政府に勇断を求める 幸福実現党

2009年の立党以来、北朝鮮の核・ミサイル危機を訴え続けてきた幸福実現党の積量子党首は、「憲法9条改正、国防強化、万々に備えた避難訓練の実施などを訴え続けてきましたが、北朝鮮の軍拡を止められず、悔しくなりません」と語っています。

菅義偉官房長官は「繰り返される度を越した挑発行動を断じて容認できない」と述べ、北朝鮮に外交ルートを通じて厳重に抗議したと述べてきましたが、正気を失った指導者に対して抗議するだけでは、国家と国民の命を守ることはできません。

同じく積党首は、「次の臨時国会で、非核三原則の撤廃、防衛予算の増額、国民保護の徹底、北朝鮮への憲法9条の適用除外および拉致被害者の救出を行うよう、政府に訴えていく」としています。

金正恩氏は 自国民を救う決断を

緊迫する情勢の中でアメリカの軍事行動が行われれば、約2500万人の北朝鮮国民や日本の拉致被害者が死傷し、韓国や日本にも少なからぬ被害が出る可能性があります。

大川総裁は金正恩委員長に対し、「国民を救うためにトップとして、腹を切る覚悟を、と言いたい。国の指導者として国民が全部助かるなら、もって瞑すべしだ」「自分が助かるために国民を盾に使うなんて、こんな卑怯なことは絶対に許せない」と語りました。

金正恩氏とトランプ大統領の守護霊言葉を収録した著書『金正恩VS.ドナルド・トランプ』のまえがきでも、大川総裁は、金正恩氏に無血開城を受け容れることを勧め、北朝鮮国民の命を守るための潔さを持つよう語りかけています。

いざとなれば軍事行動も辞さないという毅然とした態度を持つことが、結果として無血開城を促すことにつながります。間違っても、宥和策でお茶を濁し、金正恩氏の暴走を加速させないよう、今こそ日米の連携を強めるべきでしょう。

大川隆法総裁 法話インフォメーション

日本と世界の諸問題について指針を示す 号外の本文で触れた、法話「あきらめない心」

映像は、全国の幸福の科学の精舎・支部・拠点で映像でご覧いただけます。ご関心のある方は、本号外を配布している者にお気軽にお声掛けください。お近くの支部はこちらから検索→ <http://map.happy-science.jp/>

TheLibertyWeb
True insight into world affairs

日々のニュースへの新たな見方を提供する記事を配信中。

ザ・リバティ

検索



幸福の科学の書籍



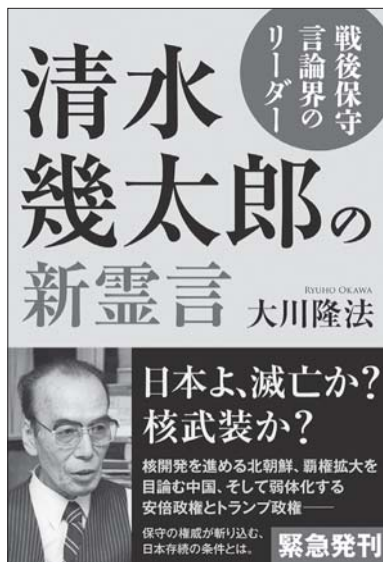
金正恩守護霊
「南北を統一し、日米に戦いを仕掛ける」

トランプ守護霊
「核ICBMを使用し、北朝鮮の主要施設をすべて破壊する」

先に引き金をひくのは金正恩か？トランプか？
北朝鮮問題はいよいよ最終局面へ。

若き独裁者が描くシナリオと
米大統領の対北戦略の核心に迫る。

緊急守護霊インタビュー
金正恩vs.ドナルド・トランプ
大川隆法 著 1,512円(税込) 幸福の科学出版刊



日本よ、滅亡か？核武装か？
肚を決めよ。

核開発を進める北朝鮮、覇権拡大を目論む中国、そして弱体化する安倍政権とトランプ政権……。保守の権威が斬り込む、日本存続の条件とは。

保守側の人たちから、左翼側の人たちまで必読！
この国の平和を守るための政治・外交・軍事テキスト。

戦後保守言論界のリーダー
清水幾太郎の新霊言
大川隆法 著 1,512円(税込) 幸福の科学出版刊

月刊「ザ・リバティ」最新刊！

全国書店にて発売中



北朝鮮への

アメリカの攻撃が認められる理由

①自衛権の行使 ②人道的介入

インタビュー 元太平洋軍司令官 ティモシー・キーティング

「北朝鮮の攻撃に対し、あらゆる準備ができている」



October 2017 No.272 **10**月号
2017/8/30 発刊
定価540円

未来への羅針盤

ワールド・ティーチャー・メッセージ

幸福の科学グループ
創始者 兼 総裁

意志の力で障害を乗り越える

大川隆法

あなたのスマホは見られている
——「監視社会」のリアル——



本誌ウェブ版では最新ニュースを毎日配信中（一部有料）。
本誌バックナンバーもご覧になれます。

the-liberty.com

ザ・リバティ

検索